

表情が相手に与える印象

保健班：木村隼翔

1. はじめに

他人とのコミュニケーションをとる時、私たちは相手の表情を気にすることがよくある。特に、初対面の人では、第一印象がとても重要である。これまでの研究では、笑顔が一番良いと言われている（井上、2014）。しかし、好まれる表情は状況によって異なる。また、研究を行う前に、男性と女性では同じ表情でも印象が異なるのではないかと考えた。そこで、仕事に就くすべての人が経験し、明らかにすると役立つという理由から、面接場面で好まれる表情を研究した。

2. 実験方法

2年生文理学科の生徒（有効数 142 名）に、相手が面接に来た就活生という状況で、4 枚の画像を見てもらい、①自信がある ②話をしている気持ちがいい ③頑丈だ ④賢い ⑤熱意のある という 5 つの項目で、そう思うを 5 点、思うを 4 点、どちらでもないを 3 点、あまり思わないを 2 点、思わないを 1 点の 5 段階で評価してもらったアンケートを行った。

4 枚の画像は、下に示す男性と女性それぞれの真顔と笑顔(歯を見せている)ものである。



3. 結果

男女どちらも、笑顔(歯を見せている)画像の方が、①自信がある、②話をしている気持ちがいい、⑤熱意があるの 3 つで点数が高かった。一方、③頑丈だ、④賢いという 2 つでは真顔画像の方が点数が高かった。また、男性は笑顔、女性は真顔のときの方が賢く見られることが明らかとなった。

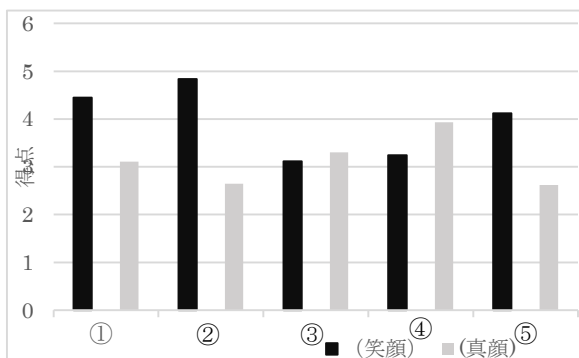


図 1 男性の笑顔と真顔の平均点

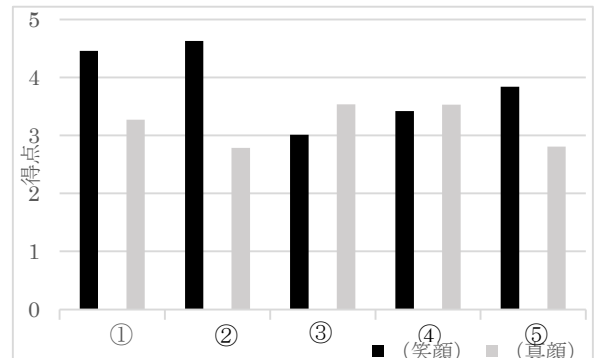


図 2 女性の笑顔と真顔の平均点

表1 男性と女性の項目の点数の優劣を表したもの

	男性	女性
笑顔	<ul style="list-style-type: none"> ● 自信がある ● 話をしている気持ちがいい ● 頑丈だ ● 熱意がある 	<ul style="list-style-type: none"> ● 賢い
真顔	<ul style="list-style-type: none"> ● 賢い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自信がある ● 話をしている気持ちがいい ● 頑丈だ ● 熱意がある

4. まとめ

①自信がある、②話をしている気持ちがいい、⑤熱意があるで笑顔(歯を見せている)の点数が高かった理由としては、笑顔は一番話しかけられやすい表情であり、喜びや自信を表す表情だからだと考えられる(井上、2014)。また、③頑丈だ、④賢いで真顔の点数が高かった理由としては、一般的に、何事にも動じなさそうな表情であり、知的なイメージがあるからだと考えられる。

また、真顔から笑顔に表情が変わると好感度が上がることが報告されている(益子、斎藤 2008)。以上のことより、面接に良い表情が笑顔であるとは一概には言えず、発言する内容などで表情を使い分けると良いと考えられる。

5. 参考文献

井上清子(2014)表情が初対面の相手に与える印象. 生活科学研究(36)183-194.

益子行弘、斎藤美穂(2008) 基本6表情の変化が印象に与える影響. 日本心理学会第72回大会